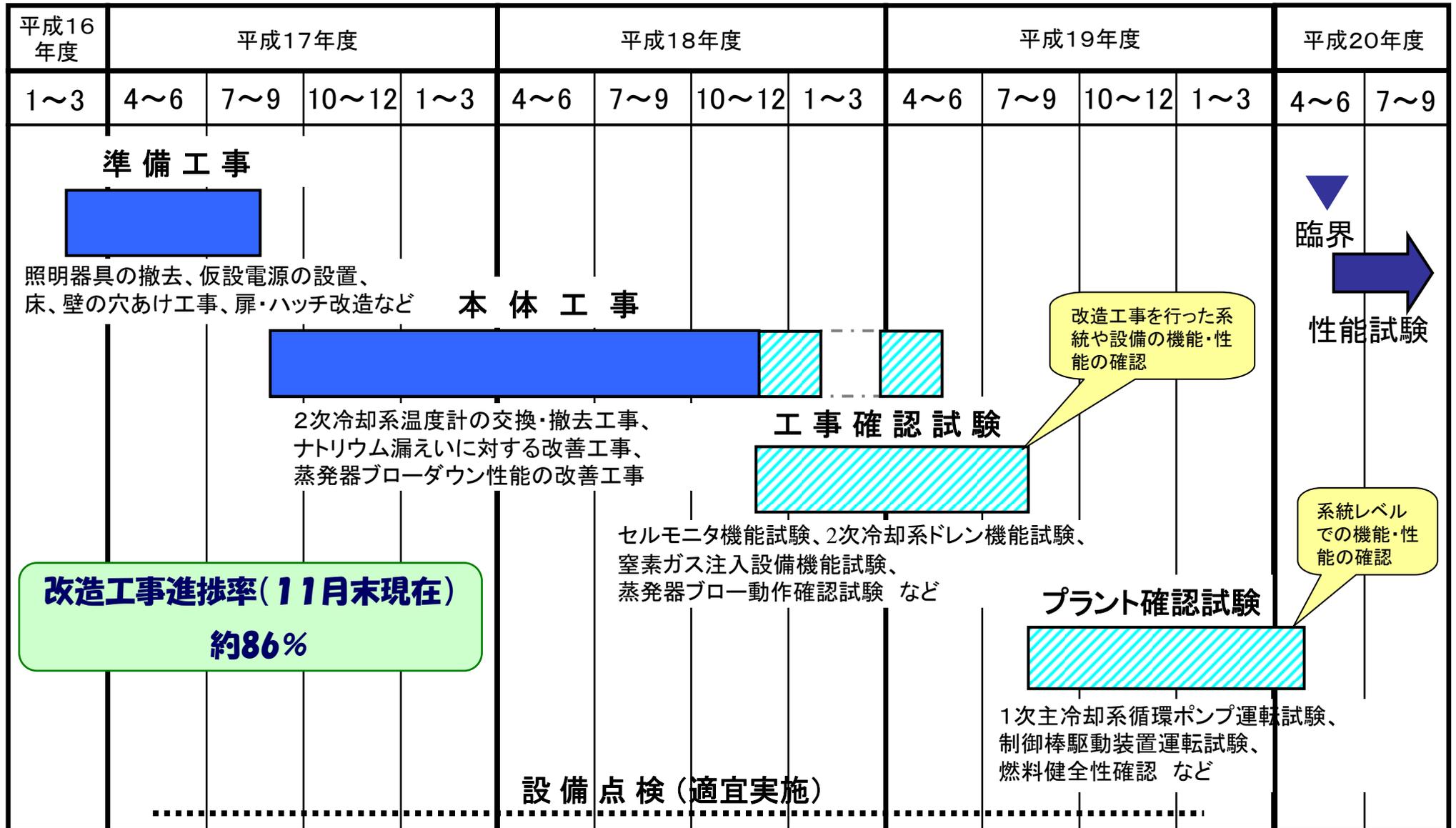
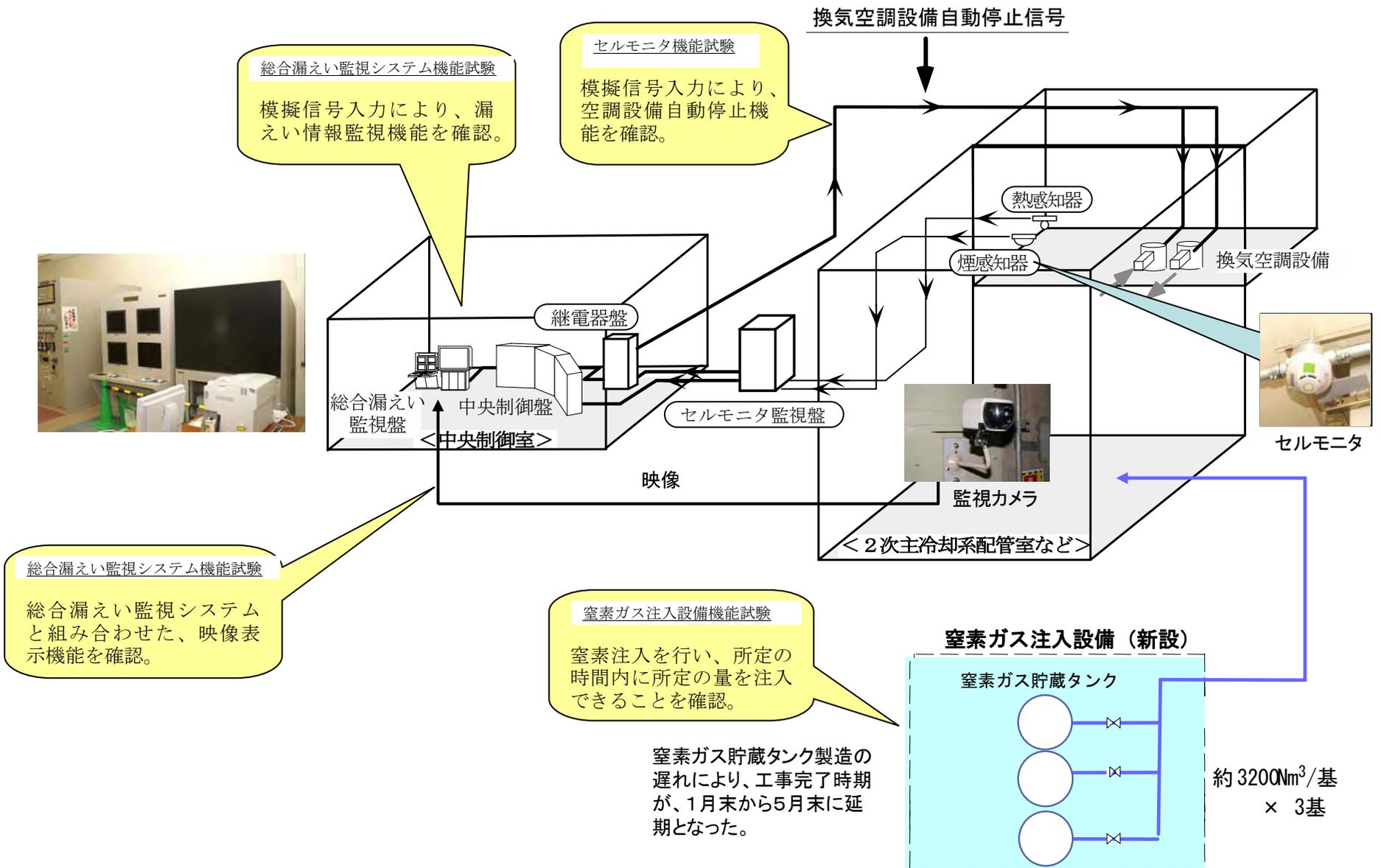


高速増殖原型炉もんじゅ 改造工事の状況について

資料No.4-4



Na漏えい発生時の対応と工事確認試験について



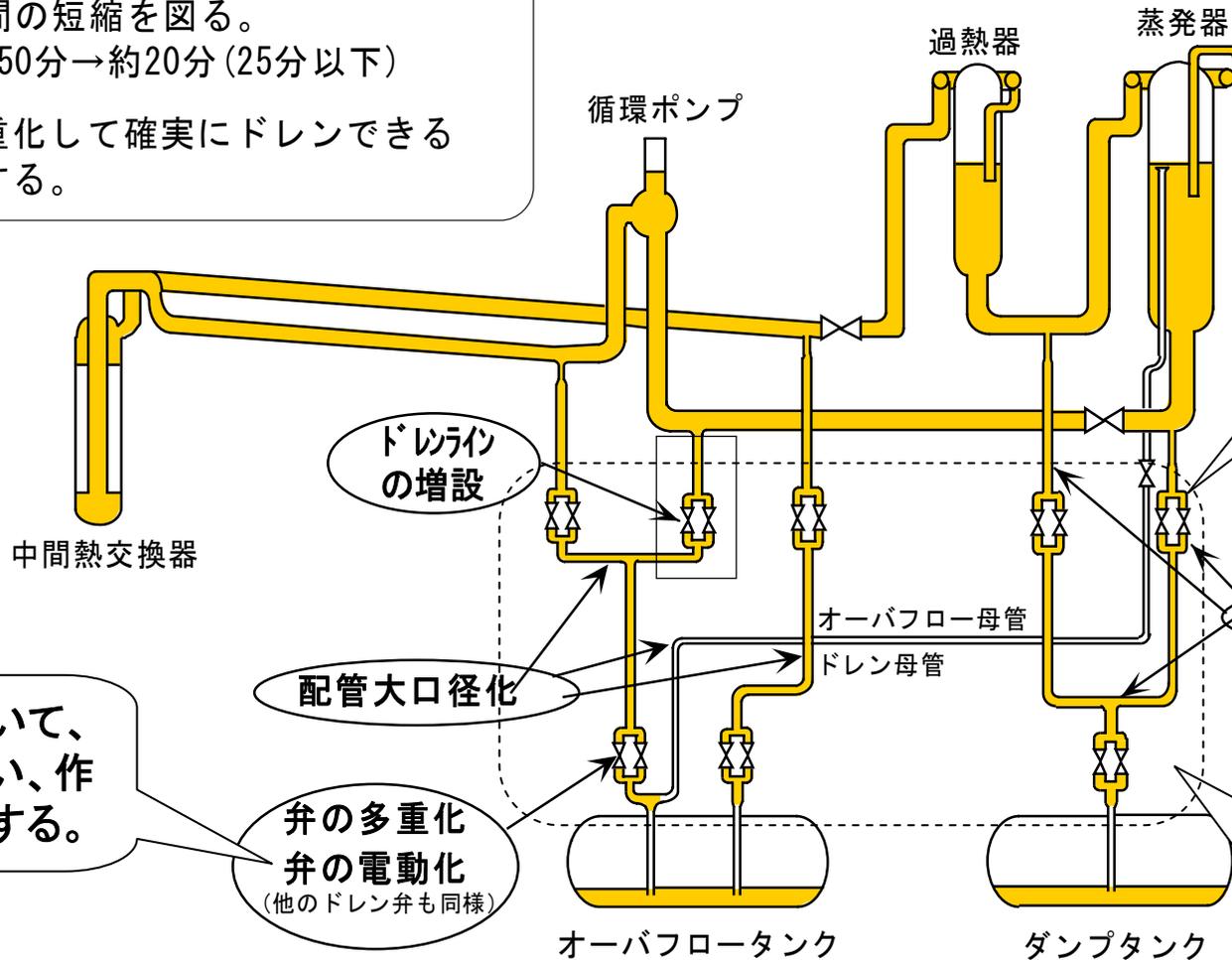
2次主冷却系関連試験のうち、2次冷却系ドレン機能試験

◎配管の大口径化とドレンライン(配管)の増設、ドレン操作の簡単化により、所要時間の短縮を図る。

※従来約50分→約20分(25分以下)

◎弁を多重化して確実にドレンできるようにする。

緊急ドレン一括スイッチにより、緊急ドレン操作を行い、正常な弁の動作により所定の時間(25分以下)で、ナトリウムドレンが行えることを確認する。



電動化弁について、遠隔操作を行い、作動状態を確認する。

弁の多重化
弁の電動化
(他のドレン弁も同様)

ドレンシステムの改造に伴い、ナトリウムドレン操作手順を確認する。

主要試験工程

